

令和 2 年 6 月 17 日現在

機関番号：44405

研究種目：基盤研究(C)（一般）

研究期間：2017～2019

課題番号：17K02484

研究課題名（和文）戦前期の中国・樺太で刊行された日本語図書（文学関係中心）の書目総覧の作成

研究課題名（英文）A study on contents of all books written by Japanese language and published in China and Sakhalin before 1945.

研究代表者

竹松 良明（TAKEMATSU, YOSHIAKI）

大阪学院大学短期大学部・経営実務科・教授

研究者番号：30249396

交付決定額（研究期間全体）：（直接経費） 2,800,000円

研究成果の概要（和文）：上海図書館の別館である徐家湾蔵書楼所蔵の日本語図書（戦前期）には多数の中国刊行の図書が含まれているが、そのうちのはぼ7割近くは日本の国会図書館には所蔵されていない。これらの「外地版」と呼ばれる図書のうち、文学を中心にそれと隣接する領域、つまり歴史・文化などに関わるものを広く採択して、その目次・序跋文・奥付などを記した書目を作成した。

研究成果の学術的意義や社会的意義

徐家湾蔵書楼所蔵の日本語書籍のうち95%は日本国内の刊行であり、残りの5%が中国刊行のものである。この中国刊行の日本語書籍のほとんどはこれまでにその存在自体が認識されていないため、文学及びそれに隣接する領域における書誌学的な学術的意義は大きい。

研究成果の概要（英文）：There are many books written in Japanese before 1945 in Xujiahui library in Shanghai. This study is to make a bibliography on above books concerned with literature, history, culture and so on.

研究分野：日本近代文学

キーワード：戦前期中国刊行の日本語書籍

科研費による研究は、研究者の自覚と責任において実施するものです。そのため、研究の実施や研究成果の公表等については、国の要請等に基づくものではなく、その研究成果に関する見解や責任は、研究者個人に帰属されます。

様式 C - 19、F - 19 - 1、Z - 19 (共通)

1. 研究開始当初の背景

上海図書館別館である徐家滙蔵書楼所蔵の日本語図書に多数の中国刊行書が含まれ、その大部分は日本の国会図書館には未所蔵である事実が判明した。特に昭和18・19・20年刊行の書籍については、戦時下末期の混乱および戦後の引き揚げ時の書類携行禁止措置のために日本に持ち帰れないままになってしまったものが大部分と言ってもよい。この場合、いわゆる「外地版」と呼ばれる外地刊行本には、同じタイトル、同じ組版で日本と外地の両方で刊行されているものも多くあり、一般には日本でまず刊行され、その紙型を使って外地の印刷所で印刷し、発行所・印刷所などを中心に奥付の内容と表紙・裏表紙だけが異なる形式のものも相当数ある。一方、日本では一切類似の内容のものの刊行がなく、最初から外地だけで刊行されているものも一定数ある。日本と外地の両方で刊行されているものの場合、その作者は大概有力な作家であることが一般であり、日本で好評を得た作品だけに日本から輸送する代りに手取り早く外地で印刷してしまうという判断である。作者が大家作家である場合には、戦前の中国で刊行された事実はほとんど調査済みであるが、大衆文学作家などではその個人全集所収の著作年譜に「外地版」の存在が洩れているケースも見られる。一方の、「外地版」のみが存在するケースでは、その作者のほとんどが現地文壇・論壇のみで活躍する著作者であり、彼等の多くは日本に引き揚げた後、再び日本で著作活動を継続しているが、新時代の進歩的な空気の中では戦前の大陸での活動履歴はタブー視されることも多く、いきおい「外地版」の存在は好んで忘却されるべき対象とされている。戦前期の「外地」における文化活動の実態についての研究が進むに従って、かつてはそれなり存在意義を確かに持っていたこれらの現地文壇・論壇の担い手たちの著作を網羅的に確認することの意味は大きい。

2. 研究の目的

徐家滙蔵書楼所蔵の日本語図書(すべて戦前期刊行)のうち、文学及びそれに隣接する領域のものすべてについてその書目を作成する。ただし、蔵書楼所蔵の日本語書籍(ごく一部分を除いて原則的に昭和20年以前の戦前期刊行本)のうちの約95%までは、日本内地の刊行であり、更にそのほとんどが東京で刊行されたものである。残りの5%ほどが外地刊行であり、その外地刊行本のうちの9割ほどが中国であり、他は台湾と朝鮮が多く、東南アジアが僅かにみられる。中国刊行の「外地本」について調べる場合、まず第一に問題とすべきは旧満州(現在の中国東北部)で刊行されたものがどれだけの比率で含まれているのかであり、それは戦前期の満鉄に何らかの関係をもった出版物が圧倒的多数を占めている事情による。従って、満鉄と密着した新京(現在の長春)と大連とを発行地とした本が非常な数に上っている。ところが、蔵書楼所蔵の日本語図書のうち、科学系統の書籍については満洲刊行のものが多いが、文学およびそれに隣接する領域の書籍に関しては、上海を中心とする揚子江流域のいわゆる華中一帯と、北京を中心としたいわゆる華北一帯とを発行地とするものが最も多くなる。この事実は、そもそも徐家滙蔵書楼の成立の背景として、満洲文化圏とは別の北京・上海中心のいわば漢民族文化圏のような領域が意識されていたものと考えられる。そして現在までの研究の状況を眺めれば、旧満州で刊行された文学・文化関係の図書についてはかなりの比率でその内容確認が済んでいるが、華北・華中一帯で刊行されたものについてはその内容確認が非常に遅れている事実を否定できない。その意味で、今回の書目作成は、満洲もの以外の「外地本」のほとんど全体像に迫る確認作業と見ることが可能である。

3. 研究の方法

夏休み、春休みの時期に徐家滙図書館に赴き、調査対象の本の表紙・序文・跋文・目次・奥付などをデジタルカメラで撮影し、帰国後にエクセルに入力する。蔵書楼所蔵の書籍の閲覧方法は、少なくとも10日前までに閲覧したい書籍の登録番号と書名をFAXまたはメールで申し込み、閲覧日までにスタッフが蔵書楼からは離れた距離にある書庫からリクエストされた本を運んで来ておくシステムになっている。蔵書楼は英米その他の洋書と日本語書籍のみを所蔵し、(中国語書籍は上海図書館が所蔵)約20年ほど前に分厚い蔵書目録が刊行されていて、市販されているので、それを見てその中の「外地」刊行の日本語図書のうち必要なものを日本からリクエストして、上海に赴いている。リクエストの冊数に上限がないため、一回のリクエスト冊数は大体100冊見当である。書目に記載される内容は以下に示したサンプルに準じる。

『中国青年運動と国共両党の方策』 上海日本領事館編集・発行 昭和14年2月20日発行 全67頁 パンフレット形式 非売品 表紙に(秘)とある (目次)一、序説 二、中国共産党指導下の青年運動(1)コミンテルン第七次世界大会の青年団改造提議 (2)第六次世界大会の団改造に関する討議 (3)中共中央の青年工作に関する決定 (4)中共中央宣伝部長の執筆せる「目前の中国青年運動の任務を論ず」 (5)青年団改造後の状況 三、結語」

4．研究成果

徐家滙蔵書楼所蔵の日本語図書のうち文学及びそれに隣接する領域の本（1263冊）の書目データの輸入を完了し、現在その出版について某出版社と交渉中。この書目に収めた本は、日本国内では多くて4割程度しか確認できないため、書誌学的成果は極めて大きい。

5. 主な発表論文等

〔雑誌論文〕 計18件（うち査読付論文 0件 / うち国際共著 0件 / うちオープンアクセス 0件）

1. 著者名 竹松良明	4. 巻 48-10
2. 論文標題 「東亜」総目次 1	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 大阪学院大学通信	6. 最初と最後の頁 73-90
掲載論文のDOI（デジタルオブジェクト識別子） なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 竹松良明	4. 巻 48-11
2. 論文標題 「東亜」総目次 2	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 大阪学院大学通信	6. 最初と最後の頁 81-98
掲載論文のDOI（デジタルオブジェクト識別子） なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 竹松良明	4. 巻 48-12
2. 論文標題 「東亜」総目次 3	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 大阪学院大学通信	6. 最初と最後の頁 49-68
掲載論文のDOI（デジタルオブジェクト識別子） なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 竹松良明	4. 巻 49-1
2. 論文標題 「東亜」細目 4	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 大阪学院大学通信	6. 最初と最後の頁 43-66
掲載論文のDOI（デジタルオブジェクト識別子） なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 竹松良明	4. 巻 49-3
2. 論文標題 「東亜」細目 5	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 大阪学院大学通信	6. 最初と最後の頁 26-56
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 竹松良明	4. 巻 49-4
2. 論文標題 「東亜」細目 6	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 大阪学院大学通信	6. 最初と最後の頁 50-80
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 竹松良明	4. 巻 49-5
2. 論文標題 「東亜」細目 7	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 大阪学院大学通信	6. 最初と最後の頁 44-70
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 竹松良明	4. 巻 49-6
2. 論文標題 「東亜」細目 8	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 大阪学院大学通信	6. 最初と最後の頁 57-84
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 竹松良明	4. 巻 49-7
2. 論文標題 「東亜」細目 9	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 大阪学院大学通信	6. 最初と最後の頁 22-48
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 竹松良明	4. 巻 49-8
2. 論文標題 「東亜」細目 10	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 大阪学院大学通信	6. 最初と最後の頁 62-82
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 竹松良明	4. 巻 49-9
2. 論文標題 「東亜」細目 11	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 大阪学院大学通信	6. 最初と最後の頁 36-62
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 竹松良明	4. 巻 49-10
2. 論文標題 「東亜」細目 12	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 大阪学院大学通信	6. 最初と最後の頁 72-90
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 竹松良明	4. 巻 48巻4号
2. 論文標題 雑誌「大陸」(改造社)総目次	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 大阪学院大学通信	6. 最初と最後の頁 58、40
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 竹松良明	4. 巻 48巻5号
2. 論文標題 雑誌「大陸」(改造社)総目次(2)	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 大阪学院大学通信	6. 最初と最後の頁 32、17
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 竹松良明	4. 巻 48巻6号
2. 論文標題 雑誌「大陸」(改造社)総目次(3)	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 大阪学院大学通信	6. 最初と最後の頁 94、83
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 竹松良明	4. 巻 48巻7号
2. 論文標題 雑誌「大陸」(改造社)総目次(4)	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 大阪学院大学通信	6. 最初と最後の頁 42、29
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 竹松良明	4. 巻 48巻9号
2. 論文標題 雑誌「大陸」(改造社)細目(昭和15年8月、9月、昭和14年9月、10月)	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 大阪学院大学通信	6. 最初と最後の頁 98、76
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 竹松良明	4. 巻 48巻10号
2. 論文標題 「東亜」総目次(昭和3年5月~4年3月)	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 大阪学院大学通信	6. 最初と最後の頁 90、72
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

〔学会発表〕 計0件

〔図書〕 計2件

1. 著者名 竹松良明	4. 発行年 2018年
2. 出版社 三人社	5. 総ページ数 463
3. 書名 戦前期中国関係雑誌細目集覧	

1. 著者名 竹松良明「戦時上海の暗く寒い冬ー阿部知二の中国滞在ー」	4. 発行年 2017年
2. 出版社 勉誠出版	5. 総ページ数 248
3. 書名 堀井、木田・編『戦時上海グレーゾーン』に所収(p234~236)	

〔産業財産権〕

〔その他〕

-

6. 研究組織

	氏名 (ローマ字氏名) (研究者番号)	所属研究機関・部局・職 (機関番号)	備考
--	---------------------------	-----------------------	----